

YU夢ME



私の夢

入居者
本間清子

くじ

- | | |
|----------------|-----|
| 私の夢・短歌 | 1~2 |
| 苦しみは思い出に、 | |
| 思い出は幸せに・川柳 | 3 |
| カラオケ・耐震改修工事及び | |
| スプリンクラー工事完了 | 4 |
| 長寿園の日々・ | |
| C棟秋の行楽について | |
| 長寿園の日々・編集後記 | 5 |
| 支援を行うことによって社会に | |
| 貢献します。 | |

長寿園理念

「人生の目的は円満幸福の生活にある」との信念に基づき、高齢者がそれぞれ円満で幸福な生活ができるよう所要の協力と支援を行うことによって社会に貢献します。

中学を卒業し、同じ学校のマッサージ科に進学。二年間マッサージに関する勉強をして技術を取得しました。

学校卒業後は小田原の板橋に住み込みでマッサージの仕事に六年間就いていました。バスにも良く乗るようになりました。バス

でした。音による情報で周辺の状況を判断します。耳の不自由な人は目から情報を得ます。しかし

私は全盲ですが音は聞こえます。音による情報で周辺の状況を判断します。耳の不自由な人は目から情報を得ます。しかし

私は全盲ですが音は聞こえます。音による情報で周辺の状況を判断します。耳の不自由な人は目から情報を得ます。しかし

昭和一七年、神奈川県湯本で私は生まれました。

生まれつき全盲だった為、六歳から平塚の盲学校へ入学し寮生活となりました。寮母さんがいて、食堂やお風呂は共同です。お風呂は少し大きめでしたので、数人で一緒に入りました。

盲学校では点字はもちろん、通常の教科も学習します。好きな教科は音楽で、歌を歌うのは良かったです。また、スポーツに関しては特に苦手でした。

入学前の意思疎通は言葉だけではありませんで、とても凄いと思っています。

【発行所】
一般財団法人 長寿会
小田原市入生田475
TEL.0465-24-0002代
発行人/加藤伸一
編集/「夢」編集委員会

平成二一年に仕事を辞め、家でのんびりしながら、どこか良い老人ホームはないかと考えていたところ、甥が長寿園を探してきました。

長寿園は子供の頃から知つてきましたが自分が入居することになるとは思いもしませんでし

た。平成二七年に入居し、今まで生活していた家と同じ間取りの偶然に驚きました。

入居前まで健常の方と生活を共にすることがなかつたので、入居当初はとても不安でした。しかし、職員の皆さん私が私の状態に配慮してくださり、不安なく生活することができています。

長寿園は年間の行事がたくさんあり、楽しませていただいております。これまで誕生日に花束をもらつたことはありませんでしたが、お誕生会では毎月のお誕生者のお祝いとして、花束贈呈があります。とても良い思い出になつています。新年会では獅子頭を触らせてもらつたり、頭を噛んでもらつたりして楽しませていただきました。その他、春の運動会、夏祭り、敬老週間と楽しみはいっぱいです。中でも夏祭りが大好きです。

今年度は記録的な異常猛暑に加えて、台風の上陸で中止となつてしまい、残念でした。次回に楽しみをとつておきたいと思

っています。

今ではガイドヘルパーさんに来ていただき、散歩や買い物に出かけて生活を楽しんでいます。

入居前の思い出といえば、大晦日の除夜の鐘を早雲寺でつき、隣の白山神社で初詣をしたり、夏には小田原城のお堀で兄と一緒にボートに乗つて、風が気持ちよかつたことを覚えていました。また母とは箱根の遊覧船に乗りました。ロープウェイよりも遊覧船の方が風を肌で感じる事が出来るので気持ちが良いです。



今は昔と違つて障害者への対応が大きく変わつきました。昔は電車に乗るには家族などの付添が必要でしたが、今では駅

員がサポートしてくれます。私の今の夢・希望としては、どこか遠くへ旅行に行つてみたいと思っています。

よくペアゴ見かけます。
背中のもぶらがキジの♀に
似てからこの名前。
日本に比ヤセ
羽音がしません。
首の青いもぶらが
キレイ!



木の上に
いまにもぶられ
てしまひそう
葉を振るつります。

キジバト

やさしい声で「アーッホー」と鳴き
ます。ヤマバトとも呼ばれています。

[提供: 職員家族様より]

短歌

鈴木 芳子

寒梅のほころぶ庭に鳥ら来て
遊べるさまを吾は楽しむ
大空に銀翼光るさま見れば
戦火にあひし我が家を思ふ

小池 恵子

早川の流れへじつと餌ねらう
冷たくないか白鷺の足
富士山の大パノラマを仰ぎつつ
三島大橋怖々渡る

田川 富子

橋桁にからまる鳶の赤く映え
間近にせまる冬の訪れ

左利きなので伴奏元気過ぎ
ダメ出しのあるピアノレッスン

私がこの言葉に出会ったのは五〇年前のことだったと思う。当時私はサラリーマンの生活にピリオドを打ち、自分で仕事を始めたばかりで、四苦八苦の日々を送っていた。

そのためか、自分が年を重ねた時に、こんな心境になれるだろうかと、半ば願望をもつてその記事を読んだことを覚えている。そしてその著者は大井川鉄道の車掌で佐々木さんという事も…。

喜寿を迎えた年に、急にその方にお会いしてみたくなり、何も考えずに新幹線に乗ってしまった。大井川鉄道が金谷駅から出ていることも知らず、静岡駅で降りたりして、やっと本社のある新金谷駅にたどり着いた。駅員さんに事の次第を話すと



員にただ一人おられたが、数年前に他界されましたよ。確か終着駅「千頭」から通つておられたはずです」と、親切に教えてくださいました。それならせめてご冥福を祈るだけでもと思い、列車に飛び乗つた。

しかし、その列車が折り返しの最終便だとわかり、止むを得ず駅前で写真を撮り、最後に頭を下げただけで、再度始発駅に戻る列車にのつた。そして、ふと車窓から見える無人駅に植えられた桜の木

ろう。佐々木さんも天国で満足しておられるに違いないと、何となく得心することができ、じつと桜に見入つた。列車はカタコトと懐かしい音をたてて、始発駅に向かつて山の端に太陽が沈もうとする。山の端に太陽が沈もうとした。

ろう。佐々木さんも天国で満足しておられるに違ないと、何となく得心することができ、じつと桜に見入つた。列車はカタコトと懐かしい音をたてて、始発駅に向かつて山の端に太陽が沈もうとした。

ろう。佐々木さんも天国で満足しておられるに違ないと、何となく得心することができ、じつと桜に見入つた。列車はカタコトと懐かしい音をたてて、始発駅に向かつて山の端に太陽が沈もうとした。

物忘れ着てるブラウス探し
歯が抜けて噛むという字を噛みしめる
ホコ天を歩く卒寿のマイペース
穏やかな正月しばし古典読む

川柳

松本 正子

田中 和子

青木 千代

小池 怜子

田川 富子

早春の星に今宵も無事を告げ
聞きとれず隣にならう笑い顔

領いてくれる相手もかれすすき
御言葉に領き平和噛みしめる

大井川鉄道が金谷駅から出て
いることも知らず、静岡駅で降
りたりして、やっと本社のある
新金谷駅にたどり着いた。

地下街で迷つて居たら道訊かれ
正月の華駅伝の旗を振る

田川 富子

小池 怜子

青木 千代

田中 和子

松本 正子



カラオケは楽しいものです。カラオケとは生のオーケストラ「生オケ」に対して、空のオーケストラ、即ち「空オケ」の事です。

私が長寿園のカラオケサークルに入ったのは3年前の1月でした。この日は「あざみの歌」・「祝い舟」・「影を慕いて」・「今日でお別れ」・「長崎の鐘」の5曲を歌いました。週に1回C棟3階のDVDカラオケルームにメンバーが集まり、楽しい時を過ごしています。

部屋は耐震工事後、ドアが防音になり、カラオケの機材、スピーカーが新しくなって音響が良くなりました。いつも細かく対応してくれる長寿園の関係スタッフの方々には感謝しております。カラオケは上手下手は関係なく、楽しむ事が第一です。サークル活動は毎週金曜日、1時からですが、ご一緒に歌ってみませんか？

入会をお待ちしています。



二年間強に渡った長寿園AB C棟の耐震改修工事とAB棟のスプリンクラー設置工事がようやく終了しました。この間、ほとんどのトラブルなく進捗したのは偏にご入居の皆様とご家族及び職員、施工業者の絶大なるご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

思えば、平成二五年度の耐震

診断に始まり、二七年度の耐震補強設計、二八年度からはB棟

一階の改修工事、それに続いて耐震改修本工事及びスプリンクラー設置工事と約五年間に及ぶものでした。

居室で耐震補強工事が必要になつたのはA棟の三・四・五階の二二室でした。二二室の方には四室ずつ工事中一時的に他の居室で仮住まいをしていただき、それを五回繰り返しました。お

引っ越しも大変でしたが工事中の騒音も日によってはとても大きく、ご迷惑をおかけすることも多々あり困難の連続でした。

また、食堂の改修工事では、仮囲いの中での食事となり、厨房の工事では約一〇日間仕出しの料理を召し上がっていたくということにもなつてしましました。

さらに、スプリンクラー設置

工事は、AB棟の全居室一〇〇室強および共用部の工事と大規模なものとなつてしましました。これで築年数は若干ありますが安全面では最新基準となるものと思

りますので皆様にご安心いただけます。



耐震改修工事及びスプリンクラー工事完了

理事長 加藤伸一

長寿園の日々

二〇一八年
 一一月一日 C棟秋の行楽
 一一月二七日 秋の行楽ロングコース
 一二月五日 秋の行楽ショートコース



C棟秋の行楽



秋の行楽ショートコース



秋の行楽ロングコース

普段とは一味違う皆様の笑顔を見る事ができ私も幸せな時間を過ごすことができました。

今回私はC棟秋の行楽に同行しました。天候にも恵まれ、とても暖かい行楽日和。お食事処でお昼を召し上がった後ドライブに行きました。久しぶりの外出となつたご入居者の方も多く、「たまには外食もいいわね」「甘いものは別腹よ」「天気が良くて気持ち良いわ」と会話が弾みとても楽しまれたご様子でした。

吉田ヘルパー



C棟秋の行楽について

長寿園の日々





夢編集委員会

木々の新芽が春の到来を感じさせてくれます。箱根駅伝では東海大学が初優勝し歴史の一ページに飾られました。

ご入居者の皆様には取材等、ご協力いただきありがとうございました。

次回の発行予定は新元号となつてからです。お楽しみに！

**後編
記集**

